

第50回衆議院小選挙区選出議員選挙
選挙公報掲載文原稿用紙（電子データ入稿用）

選挙区名 京都府第2区 候補者氏名 前原誠司

まえはら せいじ 誠司

教育無償化を実現する！

ご支援ご指導
を賜りますよ
う何卒お願い
申し上げます。



自民党派閥の裏金問題に端を発する「政治と金」の問題により、国民の政治不信は頂点に達しています。徹底した政治改革を断行し、政治の透明化を図ることで、もはや政権運営能力に欠ける自民党に代わり、この総選挙で何としても政権交代を実現すべく、全力で戦ってまいりますので、ご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

わが国はこの30年間、経済の低迷が続くとともに国際競争力が低下し、賃金が上がらず、「人への投資」も不十分で格差が拡大・固定化し、そして急激に人口が減少するという複合的な危機に直面しております。今ここにある危機を克服し、「凋落の30年」から脱却するためには、「教育無償化」こそが政策の核心となる「セクターピン」であると捉え、「教育無償化」を通じて「教育格差是正」「少子化対策」「国際競争力回復」「賃金上昇」など諸課題の解決に先頭に立ち取り組んでまいります。また、民主主義は政権の選択肢がなければなりません。

所得制限のない教育無償化

全ての子どもに等しく教育の機会を与えるため、教育予算を少なくとも倍増し、0～18歳までの教育無償化を実現するとともに、高等教育についても、大学・大学院の改革とあわせて、まずは国公立の授業料程度の一律無償化と「給付型奨学金」の拡充をめざします。

“教育の無償化”は「一石四鳥」

- ① 教育格差是正
- ② 少子化対策
- ③ 国際競争力の回復
- ④ 賃金の上昇

政治改革の断行

企業団体献金と政策活動費の廃止、文書通信交通滞在費の可視化と見直し、議員定数削減・世襲制限など一連の改革を断行し、政治の透明化を図ることで国民の政治不信を払拭します。

統治機構改革の推進

今年6月に国会に提出した「新しい国のかたちの創造的改革的推進に関する基本法案」をもとに国と地方の統治機構改革を推進し、自立・協調・分散を基調とした「強くしなやかな日本」を創ります。

抜本的な社会保障改革

誰もが将来に不安なく生活できるように医療・介護などの「ベーシック・サービス」の自己負担を軽減するとともに、抜本的な年金改革を行います。

米原ルートの実現

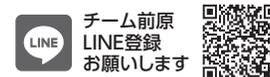
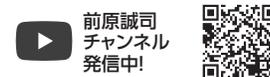
北陸新幹線の大阪延伸ルートについては、工期・事業費の増大や環境への影響も懸念される「小浜・京都ルート」を撤回し、現実的かつ合理的な「米原ルート」への変更を実現します。

まえはら誠司

経歴 ●昭和37年4月京都市左京区生まれ。●昭和62年、京都大学法学部卒業・国際政治学（高坂正堯ゼミ）を専攻。●平成3年2月（財）松下政経塾卒業（8期生）。●同年4月、京都府議会議員選挙（左京区選出）において28歳で初当選。●平成5年、第40回衆議院選挙において国政初当選（10期）●元国土交通大臣、元外務大臣、元国家戦略担当大臣

推薦人

- 馬場伸幸 日本維新の会代表
吉村洋文 日本維新の会共同代表
小林祥一 まえはら誠司後援会 連合会 名誉会長
田中博武 まえはら誠司後援会 連合会 会長



順位	※	受付者	※
----	---	-----	---

(※印の欄は記入しないでください。)